



2025年 8月27日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ス テ ム イ ン テ グ レ ー タ
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 引 屋 敷 智
(コード番号：3826 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経 営 サ ポ ー ト 本 部 経 営 企 画 部 長 岩 井 智 史
(TEL. 048-600-3880)

AIファースト企業に向けた従業員AI活用目標の設定に関するお知らせ

当社は、AIファースト企業の姿勢をより明確に打ち出すべく、全従業員を対象にAIに関するリテラシー向上およびAIの活用に関する目標設定を義務付ける制度を導入いたしました。

当社は、「時間を与えるソフトウェアを創り続ける」というミッションのもと、業務系システム（ERP、生産管理、プロジェクト管理など）、AI、開発支援ツールの3つを事業ドメインとしておりますが、2025年からの2年経営計画では「AIファースト」を掲げ、社内業務や事業においてAIを積極的に活用しています。

当社はすでに、2018年からAIを活用した製造業顧客向け事業（外観検査、検図、エージェンツ）を始めておりますが、用途に応じてAIツールを使い分けながら、社内業務においては議事録・文章・画像・プレゼンテーションドキュメントの作成、また、顧客向け開発・導入作業においてはAIによるコード生成や情報収集、AIエージェントによる業務の効率化・自動化を実現しています。

このような取り組みをさらに加速させ、AIによる業務変革や戦略立案・実行、製品・サービスを牽引できる人材を多く輩出することを目指し、当社はこのたび、全従業員を対象にAIリテラシー向上・活用に関する目標設定を義務付ける制度を導入いたしました。

当社が策定したAIリテラシー向上・活用に向けた目標設定ガイドラインに基づき、従業員の目標を「知る」「活用する」「開発・提供する」の3つの観点に分類します。これにより、AIに関する知識やスキルの差がある従業員一人ひとりが、自身のレベルに応じた目標を設定できるようになります。

この制度を導入することを通じ、従業員が日常業務にAIを活用することを促進し、組織全体のAIリテラシーの底上げを図ります。さらに、社内の生産性の向上を図るとともに、そのノウハウをお客様の業務改善提案にも活かしてまいります。

今後も当社は、一流の技術者集団としてお客様に期待以上の付加価値を提供できる体制を目指し、AIを軸とした人材育成と組織変革を通じて、企業価値の向上を目指してまいります。

以上